



河内小だより

〒671-1664

たつの市立河内小学校

たつの市揖保川町金剛山604

TEL 0791-72-2129

FAX 0791-72-6213

ともに学び合い、心身ともに健康でやさしい河内っ子

河内小学校 HP 【 <https://kochisyo.tatsuno.ed.jp> 】



実り多き秋に向かって！充実した2学期を過ごそう

夏休みも終わり、いよいよ2学期がスタートしました。子どもたちの元気な顔を見ることができ、安心しました。学校に活気が戻り、やはり子どもあつての学校だなあとあらためて実感しています。子どもたちが元気に夏休みを過ごすことができましたのは、保護者の皆様、地域の皆様のご協力とご支援あつてのことと厚く感謝申し上げます。

さて、2学期は、9月に5年生の自然学校（ハチ高原）、6年生の修学旅行（奈良・京都方面）、10月に1・2年生と3・4年生はそれぞれに校外学習が予定されています。また、10月末には、音楽学習発表会、11月末から12月にかけてオープンスクールなど、子どもたちの成長が期待できる行事を数多く計画しています。友だちと学び合い、励まし合って取り組むことによって、一人では成し遂げられなかったこともできるようになっていきます。また、集団の中で生活することは、お互いに辛抱しなければならないこともあります。自分のためにも、みんなのためにも力を合わせて頑張れば、きっと一人では味わえない充実感と喜びを得られるはずです。

「人は人によって磨かれる」という言葉があります。確かに、人は人と関わることで磨かれ成長していきます。この2学期、子どもたちの成長を温かく指導・支援していきます。保護者、地域の皆様、これまでも増して、一層の連携とご協力をよろしくお願いいたします。

☆ 表彰 おめでとう ☆

令和7年8月29日（金）現在

- ・令和7年度 歯牙優良児
- ・令和7年度「人権文化をすすめる市民運動」
人権作品 入選
ポスターの部

作文の部

標語の部



の行事予定

- 9月 1日(月) 2学期始業式 地区児童会
- 2日(火) ホームデー 定時退勤日
- 4日(木) 給食開始 委員会活動 夏休み作品展
自然学校前健康相談
- 5日(金) 身体測定 学校児童会 夏休み作品展
- 8日(月)～12日(金) 5年：自然学校
- 9日(火) ホームデー 定時退勤日
- 10日(水) 口座振替日
- 12日(金) 安全の日
修学旅行前健康相談
- 15日(月) 敬老の日
- 16日(火) ホームデー 定時退勤日
- 18日(木) 4年：たつのハートごはん
縦割り活動
- 19日(金) 4年：「石碑」見学
- 22日(月) 口座再振替日
- 23日(火) 秋分の日
- 24日(水) 避難訓練
- 25日(木)～26日(金) 6年：修学旅行
- 29日(月) 委員会活動
- 30日(火) 学校児童会 移動図書館
ホームデー 定時退勤日

毎月25日は笑顔の日
ノーゲーム ノースマホデー

みんな笑顔で

大切にされる

河内小学校に

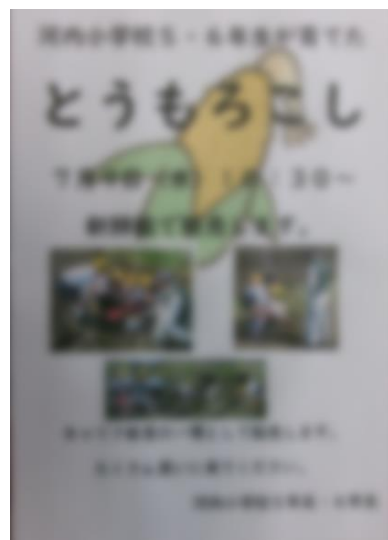
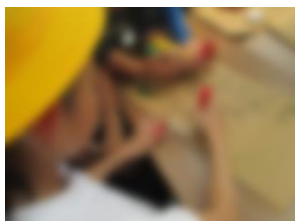


2025.9.1 2学期始業式



職業体験 新鮮組にて「とうもろこし」の販売活動に ご協力ありがとうございます

学校で収穫したトウモロコシを新鮮組さんのご支援により、販売させていただきました。キャリア教育の一環として、5・6年生が大切に育てたとうもろこしの販売活動をおこないました。店頭での販売や店先での案内等、みんなで協力して実施しました。保護者の皆さんや店前の道路を通行していたお客さんなど、立ち寄っていただき、完売することができました。河内コミセンの方をはじめ、たつのアグリや金剛山地区の方、新鮮組の方のご協力、本当にありがとうございました。



8/24 親子ふれあい体験・登校日 (PTA奉仕作業) ありがとうございました

早朝よりPTA奉仕作業として、子どもたちとともに校地内の清掃や草刈り・溝掃除ならびに運動場の整地作業等を熱心に進めてくださり、ありがとうございました。2学期を迎えるにあたって、河内小学校の環境面を整えていただいたことで、子どもたちは、安全で健やかに学習と生活に臨めます。

暑い中でしたが、子どもたちとふれあいながら汗を流したことは、夏休みの思い出のひとつになったことと思います。



熱中症に嚴重警戒！！

厳しい暑さが続いています。今年は例年以上に残暑が厳しくなりそうで、2学期スタートしてからの登下校時、外での活動が非常に心配な状況です。子どもたちの安全と健康を守るために熱中症対策を十分におこなっていきます。ご家庭でも、熱中症予防のため、①十分な睡眠 ②バランスの良い食事 ③規則正しい生活リズムの維持 に、どうぞご配慮ください。



どうせいいぞく 同声異俗

たがいに話し合い、助け合う 【PHP 第928号9月号「古屋星斗さん」引用】

どんな強い人でも、頼れる人がいなければ心が折れてしまいます。東日本大震災の復興支援に携わったとき、そう強く感じました。経験したことのない状況の中、助け合って、一步一步進んでいく姿を見て、支え合える人の存在がいかに大切かを実感したのです。それは、職場においても大切なことだと思います。ひとりで解決できることなんて、現代の仕事やキャリアにはもうほとんどないのです。不安なことを相談することは、強さの証です。誰かに話をすること、話ができそうな人を探すことから始めてみてはいかがでしょうか。

「人は人によりてのみ人となり得べし」という哲学者カントの言葉があるように、人間はコミュニティの中で成長していくものだと思います。子どもたちにとって、安心できる環境・関係性が大切だと感じました。誰しも不安や焦りは、あっていいもの。おたがいに悩みを吐露できる関係づくりを築いていきたいですね。